## 第7回新潟がん看護研究会学術集会 大会テーマ「がん患者の社会生活を支える」

日時:令和5年11月11日(土)13:00~16:30

プログラム

13:00~13:05 開会の辞

新潟がん看護研究会代表 柏木 夕香 (新潟県立がんセンター新潟病院)

13:05~13:35 大会長講演 座長:柏木 夕香(新潟県立がんセンター新潟病院)

「がん患者の社会生活を支える-支援の必要性と患者のニーズー」

演者:長崎 揚子(新潟県立がんセンター新潟病院)

13:35~14:35 特別講演 座長:長崎 揚子(新潟県立がんセンター新潟病院)

「がん患者の就労支援-看護師による支援-」

演者:清水 奈緒美(湘南医療大学保健医療学部看護学科)

14:35~14:45 休憩

14:45~16:05 パネルディスカッション 座長: 真野 登子 (新潟大学医歯学総合病院)

「社会生活に影響を及ぼす身体症状の緩和-私たち看護師にできること-」

演者:「倦怠感や疲労感」

中野 美佳 (緩和ケア認定看護師 訪問看護ステーションふくふく)

「便秘・下痢」

横山 恵美子(がん化学療法看護認定看護師

社会福祉法人新潟市社会事業協会信楽園病院)

「末梢神経障害」

中川 総子(がん化学療法看護認定看護師

社会医療法人新潟臨港保健会新潟臨港病院)

16:05~16:25 一般演題 座長:青海 直子(新潟県立がんセンター新潟病院)

演題1「高齢がん患者への意思決定支援における看護師の困難」

演者:石岡 幸恵(新潟県立看護大学)

演題2「がん患者が就労について医療チームに相談したきっかけ」

演者:坂井 さゆり (新潟大学医学部保健学科)

16:25~16:30 閉会の辞

坂井 さゆり (新潟大学大学院保健学研究科)